

高野長英記念館の風景

ひと時の日差し

二度の大きな大寒波に見まわれ 特に北海道 青森 日本海側地域を中心に観測史上 記録に残る積雪となりました 時には ひと時の日差しがあり ほっとすることもあります そんな時こそ 太陽の恵みを受け 公園内を雪中ウォーキングしてみませんか【撮影：1月31日】



日時計



七重の塔

*七重の塔は、公園創設当時、町民有志の寄贈によるもので、もとは盛岡の寺院にあったものといわれています。石質は日光の紫石で、日本で数少ない塔です。



子規句碑



太宰翁碑

*正岡子規が水沢公園で詠んだといわれています。「背に吹くや 五十四郡の 秋の風」 太宰石田(ださい せきでん)は、仙台藩校養賢堂に入り、水沢の地で子弟の教育にあたりました。門弟たちの手によって太宰石田の功績を讃え「太宰先生之碑」が建てられました。



芭蕉句碑



先妣(せんぴ)松平氏の墓

*芭蕉の句集『炭俵』の中の一句。「傘でおし分け見たる柳かな」はじめは柳町附近にあったものを公園に移したといわれています。「先妣松平氏の墓」は水沢伊達家中3代宗景の妻・悦子の墓で、26歳の若さでこの世を去った青年城主への熱い想いが秘められています。(参考図書 「観光水沢」再版編集委員会『一歴史と観光—みずさわ浪漫—』)